

広報

ただみ

4

2026 月号

No. 671
令和8年4月10日

今月の表紙

【朝日小卒業式】

旅立ちのことばの中で、思い出や感謝の気持ちを伝える朝日小の卒業生のみなさんです。

卒業式後のお見送りでは、在校生の「いってらっしゃい！」に、卒業生みんなが大きな声で「ってきます！」とこたえました。

《特集》

- 卒業式・卒園式 2～3
- ミニ雪像コンテスト・フォトコンテスト 4～5

《News&flash》 8

《町の話》 9



只見高校・卒業式

県立只見高校の卒業式は3月1日に行われ、24人（内山村教育留学生9人）が卒業を迎えました。式では、清野浩幸校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。在校生を代表し、吉津瑞希さんが卒業生に送辞を送りました。卒業生を代表し新國夢萌さんが家族や先生、後輩、そして同級生に感謝を伝えました。

また、卒業式前日には山村教育留学生の送別式が行われ、卒業を迎えた9人が只見町での3年間を通して感じたことや、家族・友人・寮関係者などへの感謝を述べました。

▶只見高校卒業生の皆さん



▶在校生と記念撮影した卒業を迎えた山村教育留学生



感謝の心と新たな希望を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式とこども園の卒園式が行われ、子どもたちが学び舎などを巣立ちました。校長式辞や卒業生代表答辞では、子どもたちが思い出を振り返り涙する姿も見られました。また子どもたちは、家族や先生、お世話になった人に感謝の思いを伝え、恩師や仲間、学び舎に別れを告げました。



▲答辞を述べる渡部さん

只見中学校・卒業式

只見中学校の卒業式が3月13日に行われ、18人が学び舎に別れを告げました。式では、入谷校長から卒業生全員に卒業証書が手渡されました。

卒業生答辞は渡部悠希さんが代表を務め、保護者や先生への感謝とともに「只見中を盛り上げながら、全力で学校生活を楽しくしてください」と後輩たちにメッセージを述べました。



▲卒業式を迎えた生徒たち



▲卒業証書を受け取る生徒

小学校・卒業式

3月23日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小7人・朝日小12人・明和小9人がそれぞれ卒業を迎えました。

朝日小学校では、卒業生全員が神田校長から卒業証書を受け取りました。卒業生の別れの言葉では、6年間の思い出とともに後輩や先生、保護者に感謝の言葉が述べられました。



▶只見小学校卒業生の皆さん



▶明和小学校卒業生の皆さん



▶朝日小学校卒業生の皆さん

令和7年度 卒業式・卒園式

こども園・卒園式

ぶなのもりこども園の卒園式は3月25日に行われ、22人の園児が卒園しました。

証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「パパ、ママ、いつも楽しく遊んでくれてありがとう！」など感謝の思いを伝えました。最後は、花束を手に1人ずつ立派に退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる卒園式となりました。



▲卒園証書を受け取る園児



▶卒園した園児たち



▶思い出発表もしました

第53回只見ふるさとの雪まつり

フォトコンテスト入賞作品介绍

第53回只見ふるさとの雪まつりに合わせ開催されたフォトコンテストは、昨年よりも多くの作品の応募をいただき、応募総数90点から9点が入賞しました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



只見町長賞

「福が舞う」 大島様(会津若松市)



審査員特別賞

「祭りは楽しい!」

佐藤様(西郷村)



優秀賞

「いそがなくっちゃ」

佐山様(会津若松市)



優秀賞

「縁結びの花よ
八十里を越えて咲き誇れ」

高橋様(宮城県)



入選



「光彩陸離」
長谷部様(只見町)



入選



「雪まつりの
人気者集合!」
横田様(只見町)



入選



「子供たちの胸に刻まれる
ふるさとの風景」
鈴木様(埼玉県)



入選



「炎に託す祈り」
木村様(東京都)



入選



「只見の冬空を彩る」
佐藤様(国見町)

ミニ雪像コンテスト作品紹介!

雪まつりに合わせて、町内各地でミニ雪像が作成され、雪まつりなどに来町された方をお出迎えしました。作成いただきました皆様、本当にありがとうございました。

ミニ雪像コンテストに参加された力作の中から入賞作品をご紹介します。

最優秀賞



「只見の冬を楽しもう〜！」

吉津明様(長浜)

優秀賞



「『パンダ』ここにいるよ」

横山家様(小林)

優秀賞



「ぶなのもりの雪だるまの家族」

ぶなのもりこども園様(黒谷)

入賞



「うまれたよ!!
2026年うまれのうま」
岩佐乃杏・朱乃様(黒谷)

入賞



「猫じゃない招き犬」
只見中学校生活文化部A様(黒谷)

入賞



「私たちが作った
雪だるまを見てけやれ!!!」
只見中学校生活文化部B様(黒谷)

入賞



「今年は午年です!!」
蒲生区様(蒲生)

入賞



「ユニコーンの子供」
杉浦尚幸様(只見)

入賞



「しおさわのフクロウ(不苦勞)」
しおの里サロン様(塩沢)

入賞



「3匹の熊」 齋藤猛様(大倉)

入賞



「国道289号八十里越」
館ノ川集落活性化委員会様(館ノ川)

これが只見町の予算です

◆令和8年度只見町予算

令和8年度予算は、第八次只見町振興計画に示した町づくりの理念、基本的施策に基づき、地域の社会経済的な発展を目指し、各種事業へ取り組んでいくための編成となっています。

一般会計の予算規模は65億円となり、前年度対比2億1,000万円、3・3%の増となっています。また、各特別会計の合計額は21億1,640万円となっており、一般会計と合わせた令和8年度予算総額は86億1,640万円です。

◆一般会計 歳入

歳入は、「依存財源」（国や県から入るお金）が60・8%を占め、その中でも地方交付税の割合が最も高く、歳入全体の41・2%を占めています。

また、「自主財源」（町が独自に確保できるお金）では、繰入金で歳入全体の23・6%で、前年度に比べて3億1,695万円の増額となっています。町税は歳入全体の12・4%で、前年度に比べて839万円の減額となっています。

◆一般会計 歳出

歳出は、民生費の占める割合が最も高く、前年度比0・1ポイント減の14・3%となっています。主に後期高齢者医療、介護保険、児童福祉、障がい者福祉などの安定した社会生活を保障するための経費です。

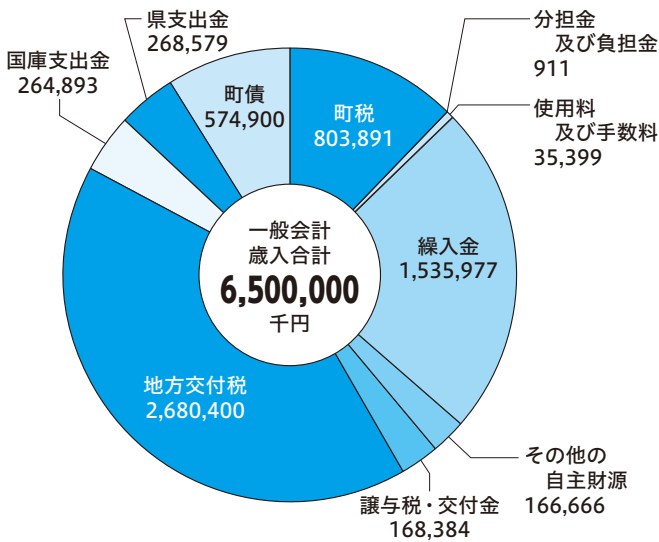
次に、総務費の占める割合が13・2%となっています。人事、財政、移住交流、企画、情報管理、ユニescoエコパーク、戸籍や統計など、他部門に分類されない事業に要する経費です。

次に、土木費の占める割合が12・4%となっています。主に町道・河川の維持管理事業、除雪機械購入などの克雪対策事業、町営住宅の管理などを行うための経費です。

次に、公債費の占める割合が11・4%となっています。これは、町債（町の借金）を返済するための元利償還金（元金と利子）です。

続いて教育費、農林水産費、商工費、衛生費、消防費、議会費、予備費、災害復旧費、労働費の順になっています。

65億円



■町税の内訳

町民税	1億6,345万2千円
固定資産税	6億107万6千円
軽自動車税	1,408万8千円
町たばこ税	2,275万1千円
入湯税	252万4千円

町民一人あたりにすると…

3月1日現在人口	3,555人
■一般会計支出額 (使われるお金の額)	1,828,411円
■町税負担額 (納めていただくお金の額)	226,130円

■歳入

(単位：千円)

項目	8年度	構成比	7年度	増減率
町税	803,891	12.4%	812,281	-1.0%
地方譲与税	52,384	0.8%	56,348	-7.0%
利子割交付金	300	0.0%	140	114.3%
配当割交付金	1,200	0.0%	1,200	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0%	1,000	0.0%
地方消費税交付金	105,000	1.6%	103,500	1.4%
環境性能割交付金	500	0.0%	5,000	-90.0%
法人事業税交付金	7,000	0.1%	7,000	0.0%
地方特例交付金	800	0.0%	1,000	-20.0%
地方交付税	2,680,400	41.2%	2,680,700	0.0%
交通安全対策特別交付金	200	0.0%	1	19900.0%
分担金及び負担金	911	0.0%	806	13.0%
使用料及び手数料	35,399	0.6%	35,508	-0.3%
国庫支出金	264,893	4.1%	344,117	-23.0%
県支出金	268,579	4.1%	284,934	-5.7%
財産収入	48,850	0.8%	17,281	182.7%
寄附金	33,001	0.5%	28,001	17.9%
繰入金	1,535,977	23.6%	1,219,027	26.0%
繰越金	1	0.0%	1	0.0%
諸収入	84,814	1.3%	102,455	-17.2%
町債	574,900	8.9%	589,700	-2.5%
歳入合計	6,500,000	100.0%	6,290,000	3.3%

■歳出

(単位：千円)

項目	8年度	構成比	7年度	増減率
議会費	70,796	1.1%	73,045	-3.1%
総務費	855,804	13.2%	848,288	0.9%
民生費	932,642	14.3%	912,794	2.2%
衛生費	610,411	9.4%	508,705	20.0%
労働費	3,285	0.1%	3,644	-9.9%
農林水産業費	663,505	10.2%	864,060	-23.2%
商工費	658,897	10.1%	573,536	14.9%
土木費	808,319	12.4%	717,820	12.6%
消防費	413,149	6.4%	428,258	-3.5%
教育費	678,480	10.4%	589,494	15.1%
災害復旧費	10,413	0.2%	10,413	0.0%
公債費	739,896	11.4%	720,335	2.7%
予備費	54,403	0.8%	39,608	37.4%
歳出合計	6,500,000	100.0%	6,290,000	3.3%

令和8年度の主な事業

■つながり協働し合うまちづくり

- 協働と交流による地域コミュニティの維持
 - 1,421万円 集会施設整備事業
 - 912万円 集落運営支援交付金
 - 631万円 地域づくり推進交付金
- 自然環境の利活用と保全
 - 2,171万円 ブナセンター関連事業
 - 1,439万円 ユネスコエコパーク推進関連事業

■健康で共に支え合い住み続けられるまちづくり

- 健康づくりと医療の確保
 - 634万円 特定健診等事業
- 健やかに産み育てられる環境の充実
 - 6,748万円 認定こども園施設整備事業
 - 1,300万円 子ども医療費無料化事業
 - 335万円 子宝祝い金事業
- 高齢者福祉の充実
 - 80万円 シルバー人材センター推進事業

■産業育成と賑わい・交流を生み出すまちづくり

- 次世代へ継承される農業の確立
 - 5,148万円 農業振興費
 - 2,217万円 鳥獣被害対策事業
- 地域資源を活かした林業の確立
 - 1,887万円 林業振興費
 - 2,715万円 薪エネルギー推進事業
- 商工業の維持、継業と賑わいの創出
 - 3,420万円 プレミアム商品券発行事業
 - 3,000万円 地域経済循環創造事業補助金
 - 1,685万円 特定地域づくり事業協同組合補助金
- 魅力ある観光の推進と交流の拡大
 - 11,649万円 観光、交流施設指定管理料
 - 9,207万円 只見スキー場リフト原動機更新工事
 - 2,635万円 只見線利用促進事業

■住みやすさを実感できるまちづくり

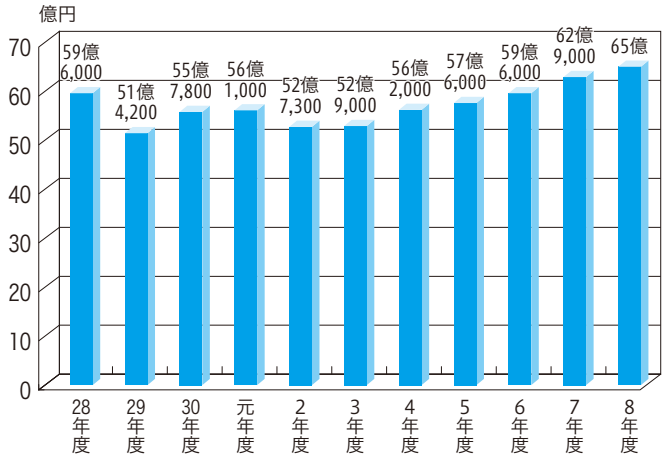
- 環境衛生の充実
 - 8,962万円 只見統合簡易水道整備事業 (※事業会計)
 - 1,369万円 集落排水施設施設整備費 (※事業会計)
- 安心で安全な暮らしづくり
 - 660万円 ハザードマップ更新事業
 - 442万円 消防団機材等整備事業
 - 470万円 交通安全・防犯対策事業
- 自然と調和した住環境の創出
 - 1,275万円 空家利活用対策事業
- 地域をつなぐ交通体系の整備
 - 8,013万円 道路補修事業
 - 5,943万円 道路新設改良事業
 - 4,314万円 地域公共交通運行事業
- 雪との共生
 - 2,800万円 雪まつり実行委員会補助金
 - 7,051万円 除雪機械更新事業
 - 1,936万円 スノーステーション整備事業
 - 1,850万円 高齢者等除雪支援事業

■学び・スポーツ・文化が結ぶ心つながるまちづくり

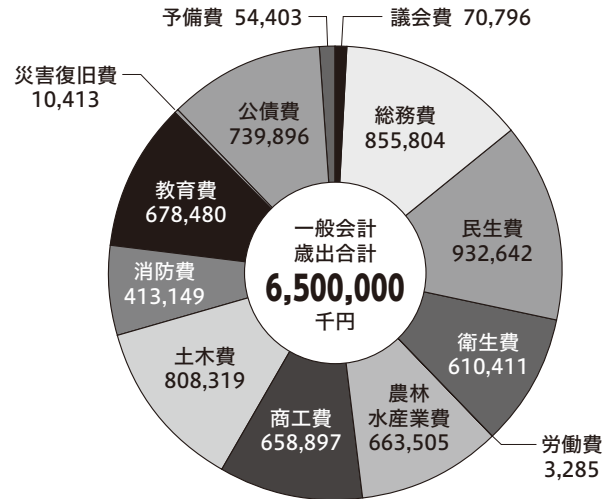
- 子どもたちの教育の充実
 - 8,496万円 只見高等学校振興対策費
 - 7,927万円 スクールバス運行費
 - 3,146万円 小・中学校タブレット端末更新事業
 - 1,639万円 学校給食費負担軽減事業
- 家庭と地域の教育力の向上
 - 2,652万円 地域学校協働活動推進事業
- 心を豊かにする生涯学習の推進
 - 627万円 町スポーツ協会補助金
- 歴史、伝統文化の継承と活用
 - 2,146万円 ただみ・モノとくらしのミュージアム費

お金はどこから来て、どこへ行くの？

■一般会計当初予算額の推移 (単位：万円)



一般会計予算総額



■特別会計予算 (単位：千円)

会計区分	8年度	7年度	増減率
国民健康保険事業特別会計	430,000	447,000	-3.8%
国民健康保険施設特別会計	395,000	327,000	20.8%
後期高齢者医療特別会計	163,000	160,000	1.9%
介護保険事業特別会計	786,000	781,000	0.6%
介護老人保健施設特別会計	320,000	322,000	-0.6%
朝日財産区特別会計	22,400	15,900	40.9%
合計	2,116,400	2,052,900	3.1%



▲学習の成果を発表する子どもたち

「只見町ESD地域成果発表会」が2月25日に季の郷湯ら里で開催され、町内の小中学生が只見町について学んだことや町への提案を発表した他、ESDパートナー企業である電源開発株式会社田子倉電力所も参加し、電源開発株式会社の役割などを解説しました。

児童、生徒たちは、笹まきを伝えるために星形にする提案やSDGsへの取り組み報告などを行い、子どもたちの素直な提案に、会場から大きな拍手が送られました。

地域課題に向き合い
解決する人材を育てる

ESD地域成果発表会



▲協議会の様子

第21回只見ユネスコエコパーク推進協議会が3月17日に只見公民館で開催されました。

協議会では、令和7年度の事業報告や令和8年度の計画について報告が行われました。

また、第二期ユネスコエコパーク管理運営計画（素案）の内容と今後の策定スケジュール、只見ユネスコエコパークとして相応しい令和8年秋から令和9年夏に開通予定の国道289号八里越の開通に向けた準備連携体制についてなどの協議が行われました。

只見ユネスコエコパーク
次の10年に向けて

ユネスコエコパーク 推進協議会開催

開催日	名称	内容	開催場所
6月6日	ただみ羊フェス	羊の肉「マトン」を食べることができるイベントを開催します。	季の郷 湯ら里
要書山 5月10日 蒲生岳 6月6日 会津朝日岳 6月13日 浅草岳 6月27日	只見町 山開きイベント	只見町四名山の山開きに合わせ、登山者を対象にキャンペーンを実施します。	町内
6月、10月	朽葉ボランティア	只見町で育てられた薬用芍薬の採集体験をします。	町内
4月～6月	「癒しの森」 山菜採りトレッキング	希少価値の高いフナ原生林を散策しながら、ワラビなどの山菜をガイドと一緒に収穫体験します。	森林の分校 ふざわ
5月～10月末	農業体験	農家や分校の田畑で農業体験をします。	森林の分校 ふざわ
5月～ 11月初旬まで	いわの里（釣り堀）	只見町のきれいな水で育ったイワナを釣り、食べることができる施設。竿はレンタル可能で、初心者の方でも気軽に釣りができます。	いわの里
5月～11月	只見町内サイクリング	只見町インフォメーションセンターで自転車をレンタルし、只見町内をサイクリング。只見町の美しい景色を見ながらのサイクリングをお楽しみください。	町内
5月下旬～11月上旬	恵みの森（沢歩き）	只見町の最奥に位置する天然のフナ林を個性豊かな案内人がガイド。夏期は沢で水遊びや滝つぼダイブなどを楽しめます。	森林の分校 ふざわ
6月末	秘境カヤック体験ツアー in 田子倉湖	田子倉湖にてカヤック体験をします。	田子倉湖

JRグループと県・市町村・地元事業者などが一体となって地域の魅力発信をする観光キャンペーン「ふくしまステイネーションキャンペーン」（以下ふくしまDC）が4月1日から始まりました。町内でも特別・関連企画を次のとおり実施予定です。ぜひご参加、ご協力ください。

なお、詳細はふくしまDCホームページをご覧ください。

JR・県・市町村・事業者が
一体となってPR

ふくしまステイネーション キャンペーンが始まる



▲「感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたい」と意気込みを話した酒井さん

自衛隊入隊の門出を祝し、厳しい訓練などに臨まれる方を激励することを目的とした「自衛隊入隊予定者激励会」は3月17日に行われ、令和8年入隊予定の酒井麗さんが出席しました。

酒井さんは福島駐屯地に着隊し、約3カ月間の教育を受けた後に本人の希望と適正により職種と所属駐屯地が決まります。

只見町からの入隊者は、過去5年間で酒井さんを含め4人（男性1人、女性3人）となりました。

生活と安全を守る
自衛隊入隊者にエール

自衛隊入隊予定者激励会

雪上でスポーツを楽しむ

「TADAMISノーススポーツフェスティバル」開催

NPO法人ただみコミュニティクラブ主催の「TADAMISスポーツフェスティバル2026」が3月8日に開催され、亀岡スポーツパークで開催され、雪上バレーボールと雪上フットサルが行われました。ゲストアスリートに、黄秀京さん、丸山紗季さん、立谷純太郎さん、佐藤玲惟さん、佐藤風磨さんが招かれました。

参加者は、ゲストアスリートと一緒に雪上でボールを追いかけて、白熱した一日となりました。



▲今年も多くの方が参加されました

消防団活動において個人最高位章を受章

目黒氏「消防庁長官表彰功労章」受章



▲受賞報告に訪れた目黒氏

消防記念日（3月7日）にちなみ開催されている「消防功労者消防庁長官表彰式」において、目黒邦友氏（只見）が功労章を受章しました。功労章は、定例表彰の個人表彰としては最高位の章となります。（受章日時点では団長として在職）

目黒氏は、昭和55年4月1日から令和8年3月31日までの46年間只見町消防団に在職し、うち平成28年からの10年間は消防団長として尽力されました。より実践的な消防団を目指し、平時の訓練活動に力を入れるとともに、団員の負担軽減や新規加入を促進し、消防団組織の強化に貢献されました。

文化展示や芸能発表などで地域を盛り上げる

公民館まつりなど開催

「朝日いいもの集めちゃった市」（3月8日）、「只見公民館まつり」（3月15日）、「明和公民館まつり」（3月15日）がそれぞれ開催され、冬期講座の作品や、文芸作品などが展示された他、芸能発表、ワークショップなどが行われました。



▲明るい音楽に乗って披露されたスクエアダンス（只見）



▲成人式の写真で思い出を振り返る来場者（朝日）



▲梁取神楽を披露した子どもたち（明和）



町民文芸

只見短歌会 令和八年三月詠草

目黒 富子
ビー玉におはじき見れば目が閨む遊びし孫等我が背丈越す

関谷登美子
豪雪に春めき日なり雪まつり祈願花火や夜空色どり

立花 奏音
雪解けの流れ追ひかけ息子ゆく春のひかりを手にすくうごと

新国由紀子
初アイス冷たきに驚く一歳の孫は慌ててエアコン付けぬ

渡部ヨリ子
亡き母に似てきし我をいぶし銀といふ人あるも母越すは難し

只見俳句会 三月定例会

睦子
人生に我生き残る冬の虹
聖火消え心さみしくおくる日々

尚 幸
ふきのとういつもの道で虫探し
瀬切れの場うちあつまつて柳鮓やなぎはえ

礼
天井にみずかぎろいや客を待つ
鉄柱の雪間広がる路傍ろぼうかな

修 一
愛でる声河津桜の八分咲き
まだ硬くあちこち向くや露の臺

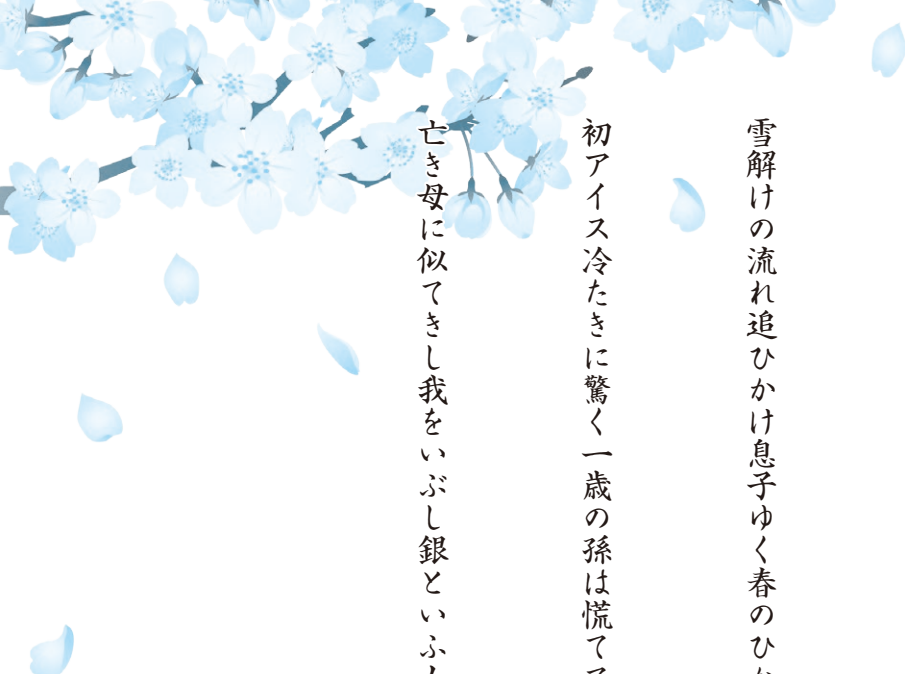
信
松山や子規のふるさと春霞
只見川雪解け水の音高し

都
袖丈は少し短かし入学子
大試験すがまずは神仏つが縫りおり

味代子
残雪やくり返し読む棚の本
輝いてたった一輪福寿草

一 恵
春野菜色良くゆだりてハミング
吹き上がる香り一気にフキノトウ

真理子
雪解けや桜哀れに折れし枝
春眠や化粧の手を止め目をとじる



今月のお知らせ

人事

只見町職員人事

●退職など（1月31日付）

▽保健福祉課

渡部 俊

●退職など（3月31日付）

▽交流推進課

増田 功

▽教育委員会

越智 めぐみ

●新規職員（4月1日付）

▽保健福祉課

福祉係

目黒 美由紀

▽保健福祉課

保健係

佐川 しのぶ



電話番号

総務企画課	
総務係 企画係 財政係	☎ 82-5210
自然首都推進室（ただみ・ブナと川のミュージアム）	☎ 82-5963 FAX 72-8356
町民生活課	
町民税務係	☎ 82-5110
生活安全係	☎ 82-5100
保健福祉課	
保健係	☎ 84-7005
福祉係	
成年後見センター	☎ 84-7010
農林建設課	
農林係	☎ 82-5230
建設係	☎ 82-5270
交流推進課	
観光交流係 商工労働係	☎ 82-5240
会計室	☎ 82-5120
只見保育所	☎ 82-2219
認定こども園	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所（歯科）	☎ 84-2221 ☎ 84-2612
こぶし苑	☎ 84-2101
只見公民館	☎ 82-2141
朝日公民館	☎ 84-2111
明和公民館	☎ 86-2111
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230

▽農林建設課

農林係

佐藤 佑介



多重債務・貸金業に関する相談窓口のお知らせ

財務省福島事務所では、借金で悩みの方々からの相談に応じています。借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談は秘密厳守、無料です。お気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

【相談窓口】

福島市花園町5-46

福島県第二地方合同庁舎

財務省福島財務事務所 理財課

【受付時間】

月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）
8時30分から正午、13時から16時30分まで

【電話受付】（相談窓口専用）

☎ 024153310064

相続した登記されていない建物の登記について

亡くなったご家族や親戚が建てた建物が登記されていない場合の手続きについては、福島県土地家屋調査士会にご連絡いただくか、又はホームページ（<https://fksimaty.or.jp/>）からお近くの土地家屋調査士を探するなどし、その土地家屋調査士にご相談ください。相続を証明する書類、遺言書や遺産分割協議書等、亡くなった方が建物の所有者であったこととの証明が必要になります。

税 今月の納期

4月27日までに納めましょう

- 固定資産税（1期分）
- 農集排使用料（4月分）

建物図面、各階平面図を作成し、建物表題登記を法務局に申請します。

【問合せ先】

・福島県土地家屋調査士会

☎ 024153417829

・福島地方法務局

☎ 024153412045



ただみの今を支える人たち

羽染美容室

代表

羽染 亜紀子 さん



店に出入りして、お手伝いをしたり、お客様とお話ししたりするのが大好きでした。だから将来はこのお店を継ぐとずっと言っていたんです。なので、東京の美容師学校に進み、東京で経験を積みました。平成14年に姉と一緒に只見へ戻り、母を含めた3人で新しいスタートを切りました。母から私へ引き継いで4年目になりますが、今も支え合いながら続けています」

— お店づくりで大切にしていることは？

昭和47年に母・達子さんが開業し、50年以上にわたり只見町の暮らしに寄り添ってきた羽染美容室。現在は、東京で修業を積んだ娘の亜紀子さんがお店を引き継ぎ、姉とともに明るく温かな美容室を営んでいます。笑い声が絶えない店内で、亜紀子さんにお話を伺いました。

— 美容師になったきっかけは？

「子どもの頃から『ママを継ぐ』と断言していました。小さい頃からお

「美容室って、おしゃれで入りにくい、って思われがちですが、うちは真逆です。お客様が気軽に来られて、楽しくゆったり過ごせる空間にしたいと思っています。お昼時のお客様にはランチが出ることもあって、本当にアットホームなんです。おしゃべりが絶えないのも、うちの特徴ですね。技術面では、お客様の要望に応えられるように講習やインターネットなどで日々勉強しています。でも、髪質や状態を見て提案することもあります。お客様にとって一番良い選択を一緒に考えています」

— 地域との関わりについて教えてください。

「姉と一緒に商工会女性部に入っていて、うまいもんまつりなどのイベントにも参加しています。イベントで見かけたときは、髪の悩みでも何でも気軽に話しかけてください」

— 新たに取組みなどを教えてください。

「去年からヘッドスパマッサージを取り入れました。頭皮の健康はもちろん、育毛にも効果があります。遠慮のいらぬ美容室なので、施術中もお喋りしたり笑ったり。そんな雰囲気の中で受けるヘッドスパは心までほぐれると思いますよ。ぜひ試してほしいです」



○羽染美容室

住所：只見町只見田中11700-2
TEL：0241-8212537
カット・カラー・パーマはもちろん、着物の着付けもお任せください。予約状況次第で、当日来店も歓迎です。お昼時にはランチが出ることもあるアットホームで元気が貰える美容室。小さなお子さんから大人までお気軽にどうぞ！

4月下旬～5月 イベント情報

4月26日(日)

只見町消防団検閲式

消防団員が訓練の成果を披露、消防車両の点検を行うなどし、消防団の士気を高め、地域安全に貢献します。

【時間】午前9時～

【場所】只見中学校駐車場

【問合せ先】只見町役場町民生活課

(TEL 0241-8215100)

5月10日(日)

要害山山開き

只見4名山の1つ要害山の山開きです。登山初心者から楽しめます。

【時間】午前7時～受付

【場所】只見線広場（JR只見駅前）

【問合せ先】只見町インフォメーションセンター

(TEL 0241-8215250)

5月24日(日)

只見町民ハイキング

只見駅周辺をみんなでのんびりハイキングしませんか。子どもから大人までご参加いただけます。

【時間】午前9時30分～受付

【場所】只見線広場（JR只見駅前）集合

【申込み】只見公民館

(TEL 0241-8212141)



※編集時点においての開催予定になります。詳細は各問合せ先にご確認ください。

町民の消息

(2月26日～3月25日届出分)敬称略

■おくやみ申し上げます

山内 登久代	90歳	二軒在家
飯塚 善二	97歳	坂田
渡部 昭江	89歳	福井
吉津 幸子	84歳	長浜
新國 守	89歳	只見



※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和8年3月1日現在

人	口	3,404 (-7)
男		1,703 (-7)
女		1,701 (+0)
世帯数		1,461 (-9)
高齢化率		48.1%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 9 転出 7 出生 1 死亡 10

▽ご卒業、ご卒園された皆様、誠にありがとうございました。これからも新しい出会いや発見への期待も大きいと思います。一歩一歩大切に歩いていってください。
▽3月いっぱいまで広報担当から異動することになりました。コロナ禍の中から始まった広報担当でしたが、気が付けば町のカメラマンと呼んでいただけるようになっており、多くの方に支えていただいていた6年間でした。大変お世話になりました。4月からは新担当者になりました。引き続き取材等お邪魔します。引き続き広報ただみをよろしく願います。
(小林)

あとがき

只見公民館 図書紹介

只見公民館図書室
☎82-2141

おすすめ新着図書

★暁星



【著】湊かなえ (双葉社)
「ただ、星を守りたかっただけ——」

現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある清水義之が全国高校生総合文化祭の式典の最中、舞台袖から飛び出してきた男に刺されて死亡する事件がおきた。逮捕された男の名前は永瀬暁、37歳。永瀬は逮捕されたのち、週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには、清水が深く関わっているとされる新興宗教に対する恨みが綴られていた。また、式典に出席していた作家は、永瀬の事件を小説として描く。

ノンフィクションとフィクション、ふたつの物語が合わさったとき見える景色とは？

★叫び



【著】畠山丑雄 (新潮社)

「政と聖」(まつりごと)を描く芥川賞受賞作。

聞いて欲しい人が一人おるんです。早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学び始める。ここではかつて罌粟(けし)栽培と阿片製造が盛んで、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。いつしか昭和と令和はつながり、封印されていた声が溢れ出す。

大阪と大陸で響き合う夢とロマン、恋愛政治小説。

○只見公民館ではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう





只見町の伝統行事 お釈迦様を供養する涅槃会



涅槃会に訪れた親子



はなくそ団子

旧暦の2月15日（今年是新暦で4月2日）、下福井集落の興厳寺では「涅槃会（ねはんえ）」と呼ばれる伝統行事が行われます。この行事は、お釈迦様が入滅（死去）した日にあたり、その供養のためのものです。お寺の中には、お釈迦様の涅槃図（お釈迦様が亡くなった様子を描いた仏画）がかけられ、その前にお赤飯と煮しめ、団子がお供えされます。この団子は、「はなくそ団子」と呼ばれ、字では「花供曾団子」と書きます。花供曾は、仏様への供物を意味する花供御（はなくご）に由来するとされますが、お釈迦様の「鼻くそ」とも言われます。団子は直径1cmほどと小さく、中には塩をまぶして蒸された小粒の豆が一粒入っています。気になるこの団子の味ですが、食べるとほんのりとした塩味と豆の甘味が感じられます。この団子は、魔除けになるほか山に持っていくとマムシに噛まれず、道にも迷わないとされます。涅槃会に訪れるのは基本的に集落の方達ですが、昔は集落外や町外からもたくさんの方が団子をもらいに来たそうです。

只見町ブナセンターからのお知らせ

企画展「アリからクマまで－タネをまく動物」

期間：4月4日(土)～11月30日(月) 場所：ただみ・ブナと川のミュージアム

内容：自ら動くことができない植物は、動物の力を借りてタネを遠くに移動させ、子孫を残してきました。本企画展では、その仕組みなどについて、全国の研究者が解説します。また、大人から子供まで楽しく理解できるよう工夫をしましたので、ぜひ見学にお越しください。

※この広報紙は再生紙を使用しています

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています